

# 2018年度上半期 決算説明会

2018年11月1日



日信工業株式会社

■ **事業概要**      代表取締役社長 川口 泰

■ **2018年度  
上半期決算 及び 通期業績予想**  
常務取締役 寺田 健司

# 事業概要

代表取締役社長 川口 泰

# 四輪車用上市製品のご紹介

# 上市製品

## *SUBARU 「FORESTER」* (日本 / 北米)

2018年7月発売

リアハウジング (ナックル)



# 上市製品

## HONDA「CR-V」 (日本)

2018年8月発売

フロント キャリパー



リア キャリパー (EPB)



コンプライアンスブラケット



# 上市製品

## CLARITY PHEV (日本 / 北米 / 中国)

2018年7月発売

フロント キャリパー



リア ナックル



トルクロッド ブラケット



# 上市製品

## SUZUKI 「ジムニー / ジムニーシエラ」 (日本)

2018年7月発売

リアブレーキアッシー R/L





# 二輪車用上市製品のご紹介

# 上市製品

**HONDA**

**「 PCX / PCX150 (ABS) / PCX Hybrid 」  
( ASEAN / 日本 / 南北米 / 欧州 )**

2018年4月発売

フロント キャリパー



フロント マスターシリンダー



ABS



リア キャリパー



リア マスターシリンダー





# 上市製品

ヤマハ発動機 「NIKEN」  
(米欧州 / 日本)

2018年9月発売

リア キャリパー



# 上市製品

## HARLEY-DAVIDSON FXDR 114 (北米 / 日本 / EU)

2018年8月発売

### プリフィルドシステム



### フロント キャリパー



### フロント マスターシリンダー



### リア キャリパー



### リア マスターシリンダー



# 上市製品

## *BRP CAN-AM RYKER* ( 北米 / 日本 / EU )

2018年9月発売

フロント キャリパー



リア キャリパー



タンデム マスターシリンダー

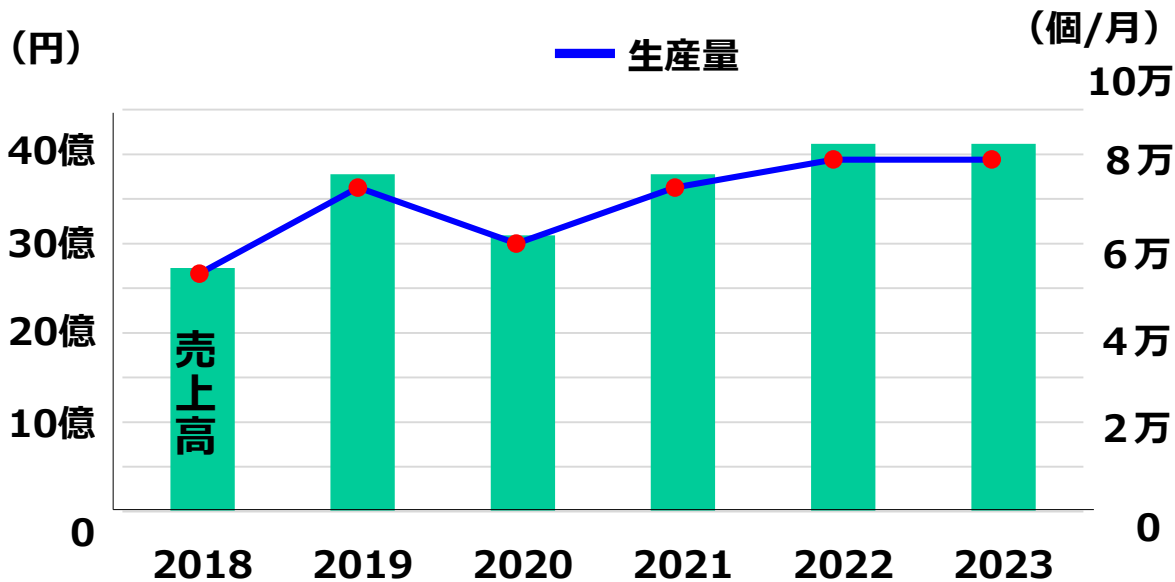


# 事業戦略

# 事業戦略

アルミ製品の一貫生産（ 鋳造 ・ 加工 ・ 組立 ） 2018年7月量産開始

本社・東部工場の敷地内に  
アルミ新工場を新築し、  
7月より量産を開始



高まる軽量化ニーズに備え  
最大10万個/月に対応可能な  
生産体制を整備



# 第13次、第14次中期に向けて ～コンセプト～

方針	二輪：「二輪ブレーキ最大手」としての成長 / 四輪：アルミ軽量化技術による成長						
事業環境	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="425 268 614 328">二輪</td> <td data-bbox="614 268 1870 328">先進ブレーキの法規制化（交通事故の削減政策）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="425 342 614 402">アルミ</td> <td data-bbox="614 342 1870 402">車体軽量化ニーズの拡大</td> </tr> <tr> <td data-bbox="425 416 614 476">四輪</td> <td data-bbox="614 416 1870 476">安全規制の強化、自動運転化、電動化</td> </tr> </table>	二輪	先進ブレーキの法規制化（交通事故の削減政策）	アルミ	車体軽量化ニーズの拡大	四輪	安全規制の強化、自動運転化、電動化
二輪	先進ブレーキの法規制化（交通事故の削減政策）						
アルミ	車体軽量化ニーズの拡大						
四輪	安全規制の強化、自動運転化、電動化						
成長への課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 二輪ブレーキ <ul style="list-style-type: none"> <li>・CBSビジネスの拡大（アジア、南米）</li> <li>・魅力製品の拡大（小型車用 4 potキャリパー）</li> </ul> </li> <li>■ アルミ <ul style="list-style-type: none"> <li>・軽量化ニーズに対応した他社販売と生産能力の拡大（北米事業構造改革）</li> <li>・足回り大物軽量化製品による事業収益基盤の確立（ナックル、ロアアーム）</li> </ul> </li> <li>■ 四輪ブレーキ <ul style="list-style-type: none"> <li>・収益性の改善</li> <li>・環境対応製品の拡大（低引き摺りキャリパー、アルミキャリパー）</li> <li>・新価値製品の開発と上市（EPBi-D）</li> </ul> </li> <li>■ ナノ素材 / 新素材 <ul style="list-style-type: none"> <li>・カーボンナノチューブ（CNT）製品の拡大による新事業の創出</li> <li>・炭素繊維強化プラスチック（Carbon Fiber Reinforced Plastics）による次世代軽量化製品の開発</li> </ul> </li> </ul>						

# 連結業績

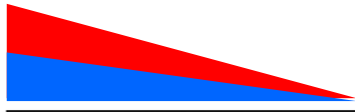
## 上半期決算

( 単位 : 億円 )

	2017年度 上半期	2018年度 上半期	増減額
売上高	915.1	921.3	6.2
営業利益	69.5	73.2	3.7
親会社の所有者に 帰属する当期利益	32.8	33.7	0.9

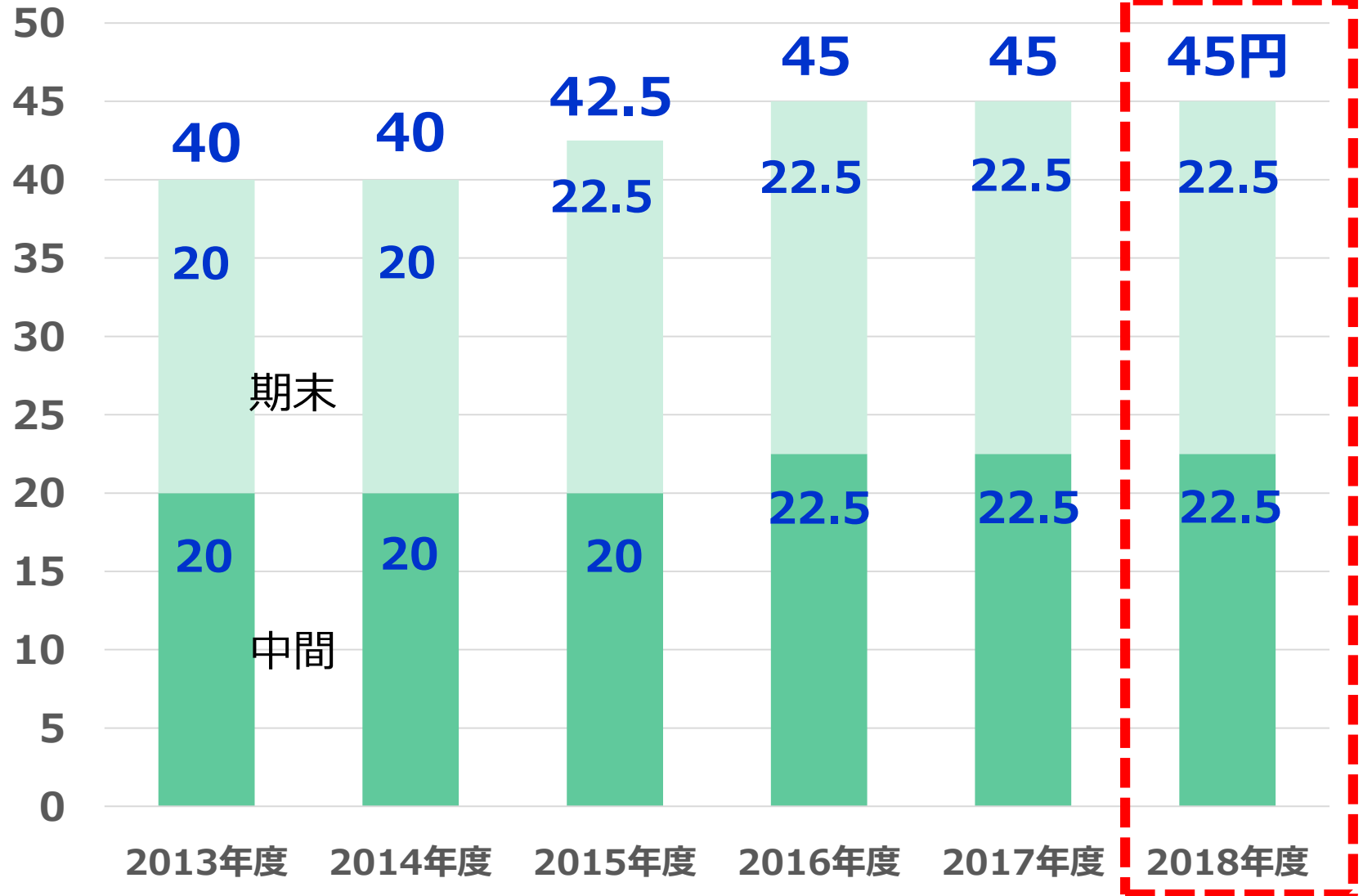
## 通期業績見通し

	期初公表値	2 Q後 業績予想	増減額
売上高	1,900	1,860	△40
営業利益	150	150	—
親会社の所有者に 帰属する当期利益	67	67	—



# 一株配当金

(円)



**2018年度**

**上半期連結決算 及び 通期連結業績予想**

**常務取締役 寺田 健司**

# 2018年度 上半期連結決算

# 上半期 連結決算概要

■ 売上高：増収    ■ 営業利益・税引前利益・親会社帰属利益：増益

( 単位：億円 )

	2017年度 上半期	2018年度 上半期	差 異	
			増減額	増減率
為替レート ( 単位：円 )	111.06	110.27 <sup>円</sup>	△0.79	△0.7%
売上高	915.1	921.3 <sup>億円</sup>	6.2	0.7%
営業利益 ( 利益率 )	69.5 (7.6%)	73.2 (7.9%)	3.7	5.3%
税引前利益 ( 利益率 )	71.0 (7.8%)	77.8 (8.4%)	6.7	9.5%
親会社帰属利益 ( 利益率 )	32.8 (3.6%)	33.7 (3.7%)	0.9	2.6%
開発費	22.1	22.5	0.4	1.8%
設備投資額	39.1	47.6	8.5	21.8%
減価償却費	44.8	44.2	△0.6	△1.3%

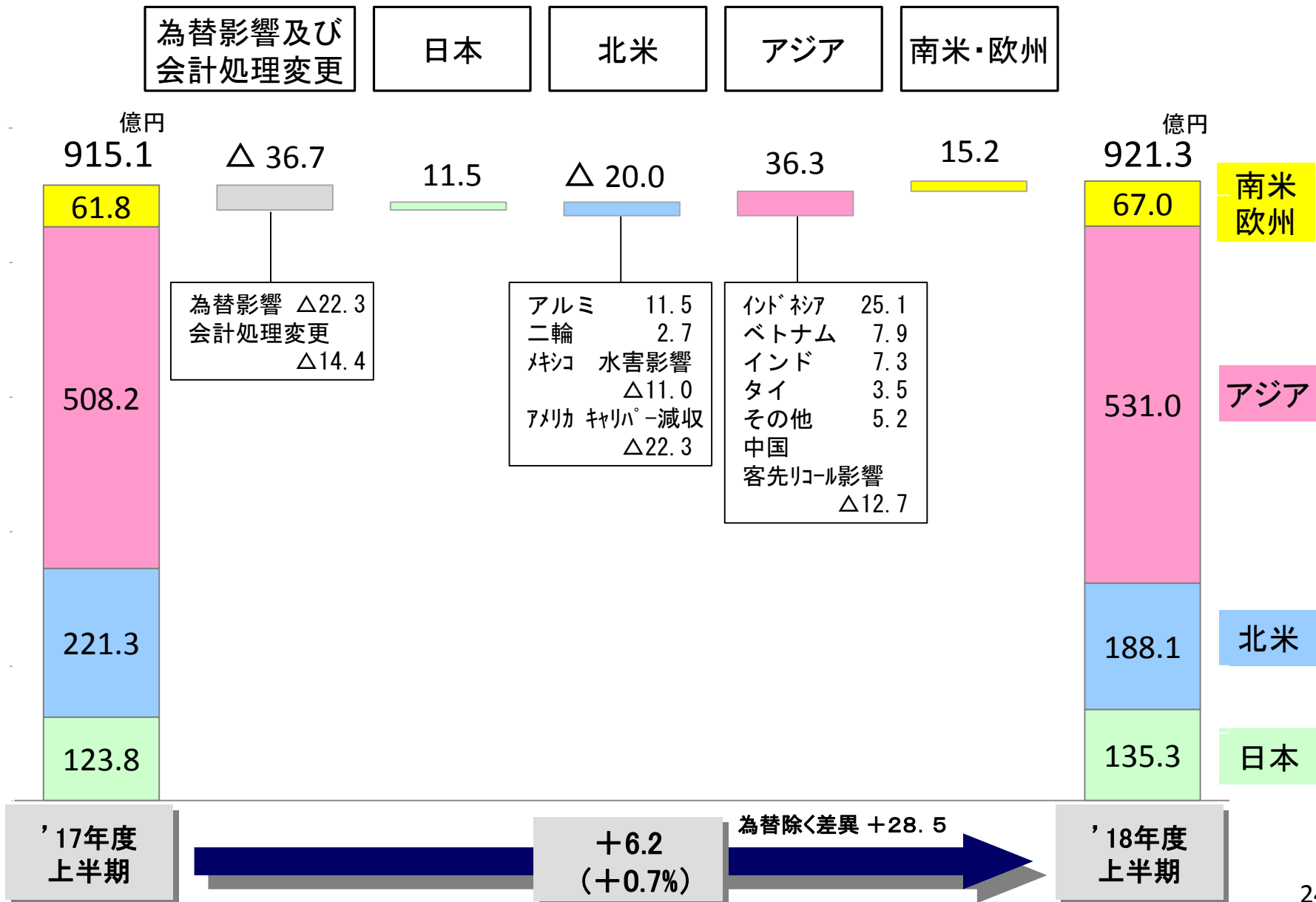
# 上半期 平均為替レート

	2017年度 上半期 (円)	2018年度 上半期 (円)	レート差 (円)	前年 同期比 増減率	売上影響 (億円)	営業利益 影響額 (億円)		
						換算差	取引差	合計
USDドル	111.06	110.27	△ 0.79	△0.7%	△ 1.5	△ 0.0 <sup>億円</sup>	△ 0.6 <sup>億円</sup>	△ 0.6 <sup>億円</sup>
タイバーツ	3.29	3.40	0.11	3.3%	4.1	0.7	0.7	1.4
インドネシアルピア	0.84	0.78	△ 0.06	△7.1%	△ 12.8	△ 1.4	△ 3.2	△ 4.6
中国元	16.43	16.75	0.32	1.9%	2.6	0.2	△ 0.2	0.0
ベトナムドン	0.50	0.49	△ 0.01	△2.0%	△ 1.5	△ 0.2	0.1	△ 0.1
インドルピー	1.74	1.63	△ 0.11	△6.3%	△ 2.8	△ 0.1	△ 0.5	△ 0.6
ブラジルリアル	34.83	29.28	△ 5.55	△15.9%	△ 10.4	△ 0.9	△ 1.5	△ 2.4

合計	△ 22.3	△ 1.7	△ 5.2	△ 6.9
----	--------	-------	-------	-------

1. レート表示 : 円/現地通貨、ルピア・ドンは 円/100 現地通貨
2. 影響額 : USDドル = 日本と北米の合計

# 上半期 連結売上高（所在地別）





# 上半期 連結売上高（事業別）

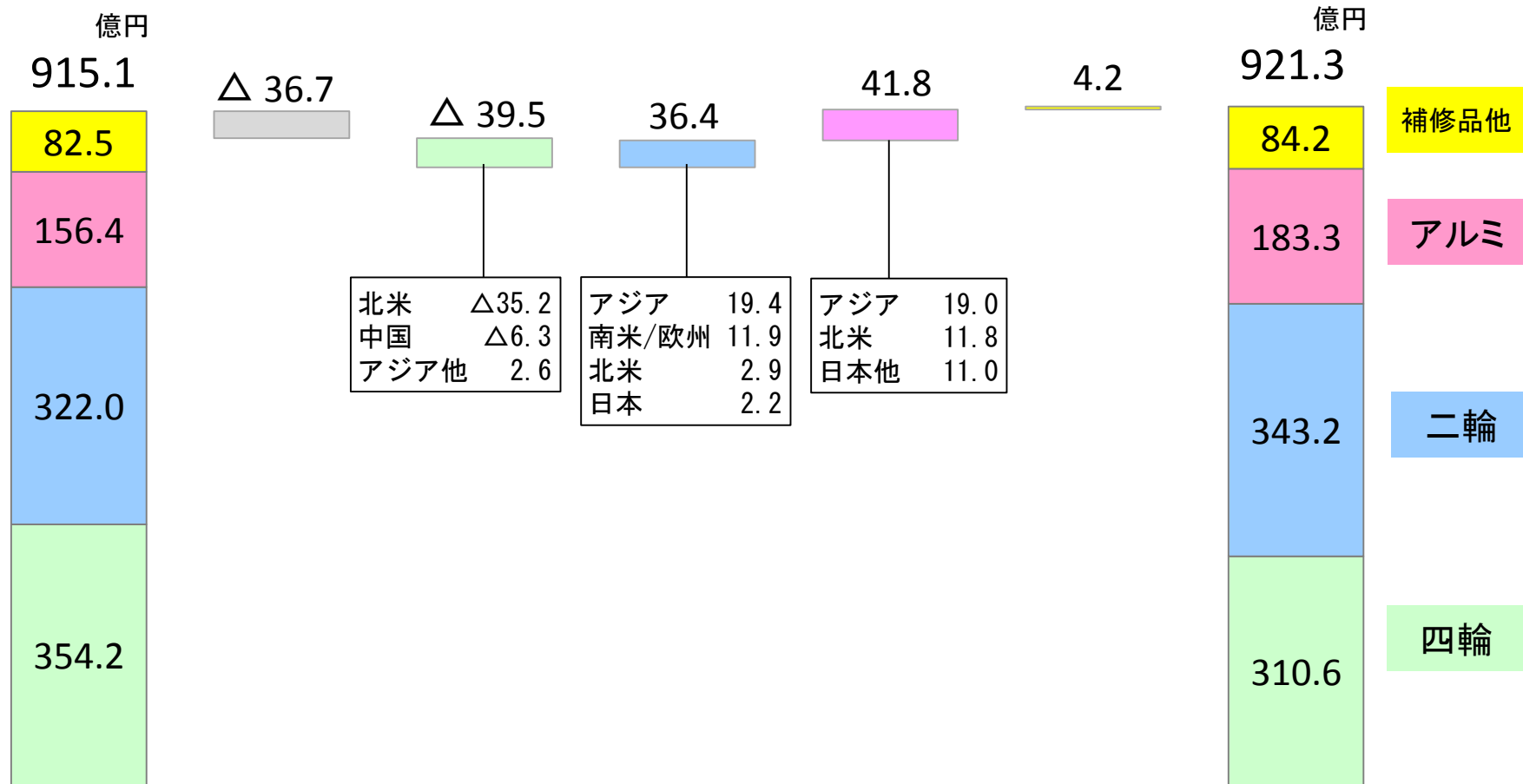
為替影響及び  
会計処理変更

四輪

二輪

アルミ

補修品他



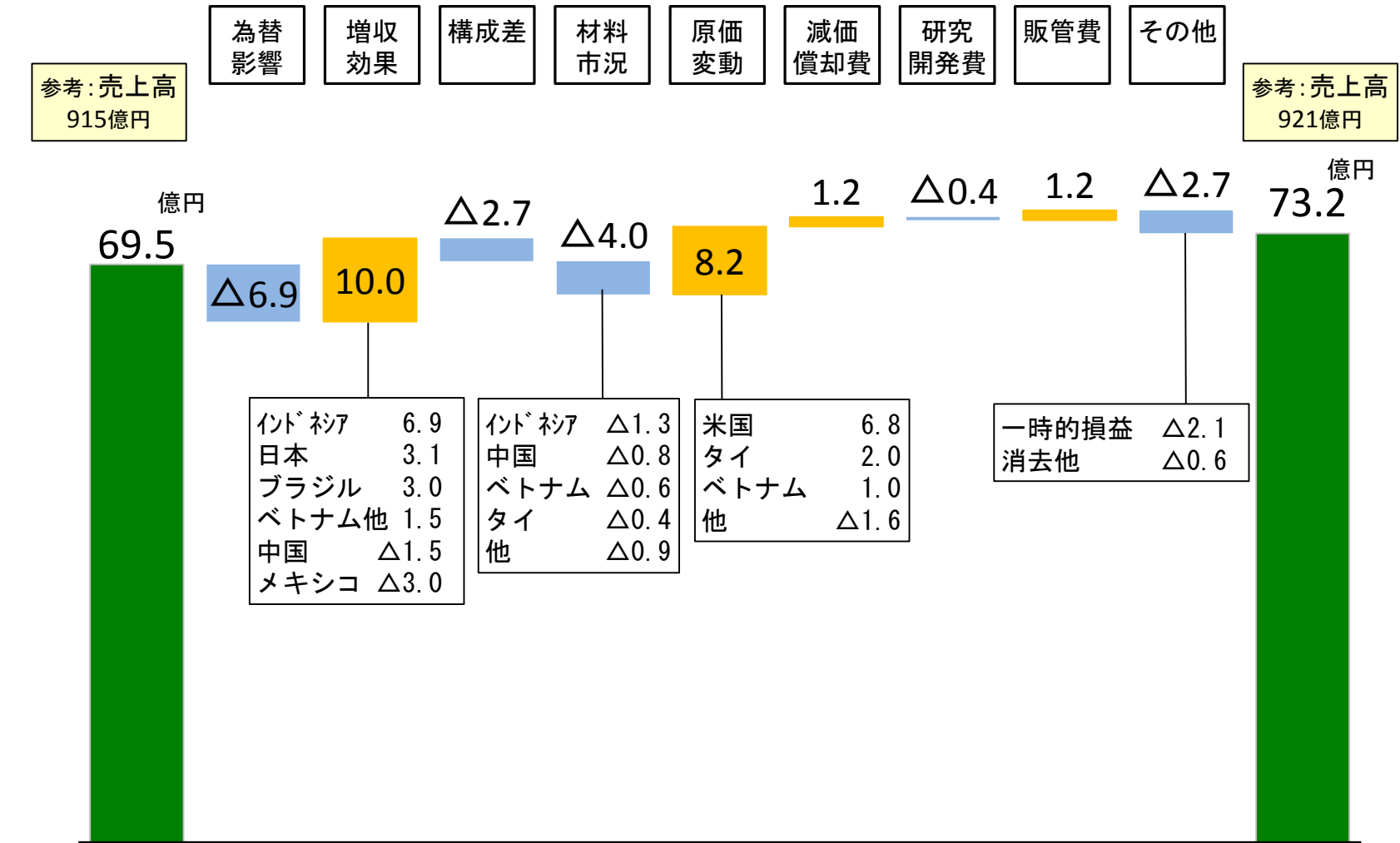
'17年度  
上半期

+6.2  
(+0.7%)

為替除く差異 +28.5

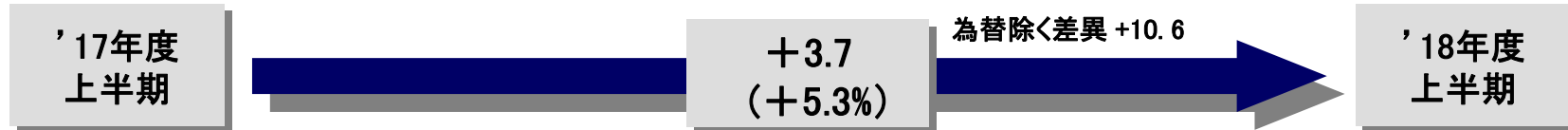
'18年度  
上半期

# 上半期 連結営業利益（要因別）



利益率(7.6%)

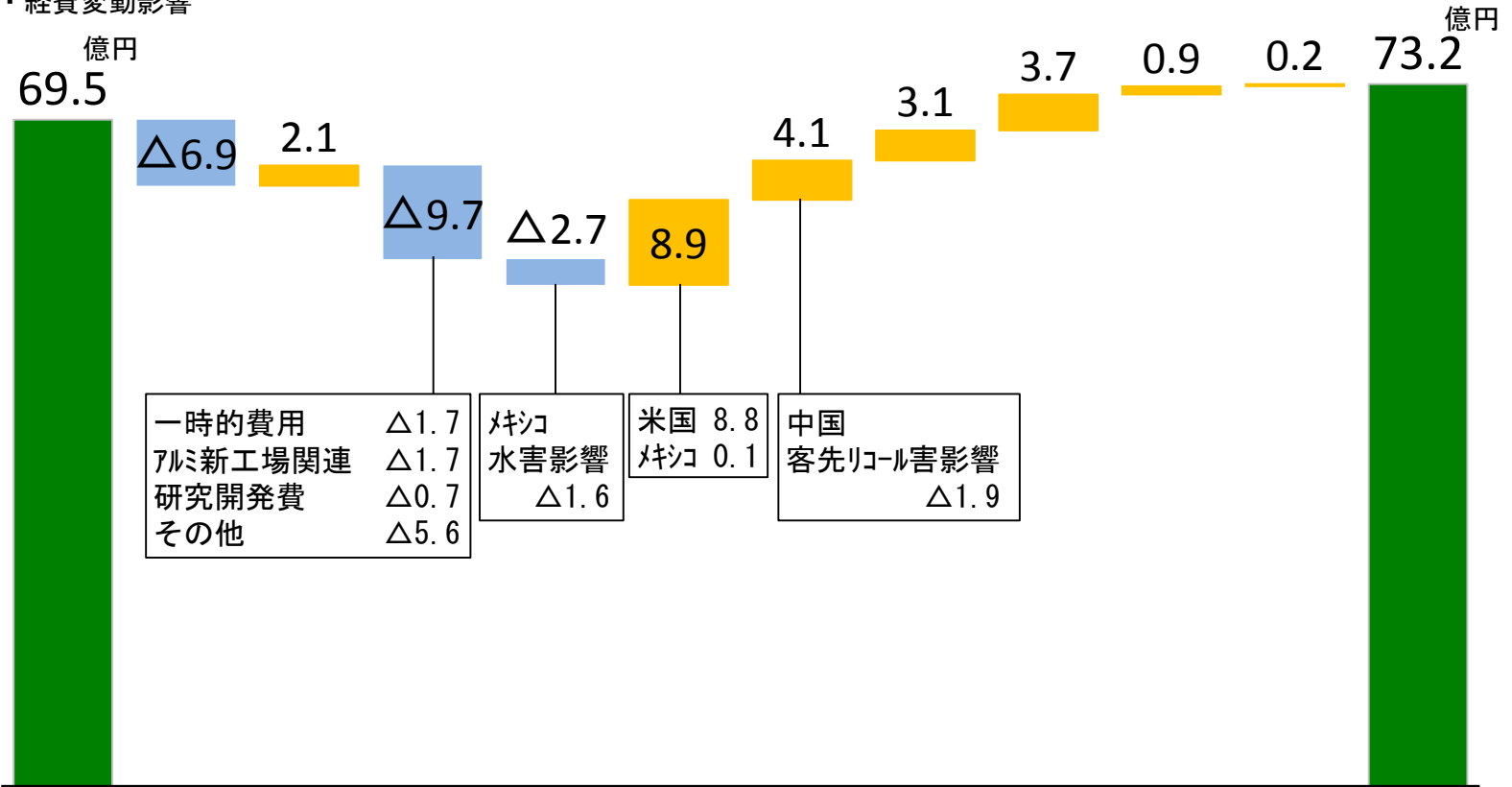
(7.9%)



# 上半期 連結営業利益（所在地別）

為替影響 △6.9	日本 △7.6	北米 6.2	アジア 7.2	南米・欧州 4.6	消去 0.2
--------------	------------	-----------	------------	--------------	-----------

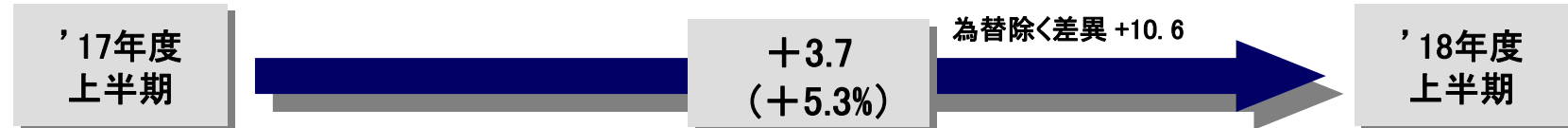
※各所在地  
左棒：増収/減収影響  
右棒：原価・経費変動影響



一時的費用	△1.7	インド	8.8	中国	4.1
アルミ新工場関連	△1.7	水害影響	0.1	客先リコール害影響	△1.9
研究開発費	△0.7				
その他	△5.6				

利益率(7.6%)

(7.9%)





# 2018年度 2Q後 通期連結業績予想

# 通期 2018年度 2Q後公表値

( 単位 : 億円 )

	2018年度 期初公表値	2018年度 2Q後公表値	差 異	
			増減額	増減率
為替レート ( 単位 : 円 )	105.00	109.63 <sup>円</sup>	4.63	4.4%
売上高	1,900.0	1,860.0 <sup>億円</sup>	△40.0	△2.1%
営業利益 ( 利益率 )	150.0 (7.9%)	150.0 (8.1%)	—	—
税引前利益 ( 利益率 )	150.0 (7.9%)	150.0 (8.1%)	—	—
親会社帰属利益 ( 利益率 )	67.0 (3.5%)	67.0 (3.6%)	—	—
開発費	49.0	49.0	—	—
設備投資額	125.0	125.0	—	—
減価償却費	99.0	95.0	△4.0	△4.0%
一株当り配当金	中間 22.5円 期末 22.5円	中間 22.5円 期末 22.5円	—	—

# 通期 2018年度 2Q後公表値為替レート

公表為替レート 通貨	2018年度 通期 期初レート (円)					2018年度 通期 2Q後レート (円)	対期初 レート差	増減率
		1Q 実績	2Q 実績	3Q 予想	4Q 予想			
USドル	105.00	109.10	111.43	109.00	109.00	109.63	4.63	4.4%
タイバーツ	3.37	3.42	3.38	3.35	3.35	3.38	0.00	0.1%
インドネシアルピア※	0.77	0.79	0.77	0.72	0.72	0.75	△ 0.02	△2.6%
中国元	16.70	17.12	16.37	15.75	15.75	16.25	△ 0.45	△2.7%
ベトナムドン※	0.47	0.48	0.49	0.48	0.48	0.48	0.01	2.7%
インドルピー	1.63	1.64	1.61	1.50	1.50	1.56	△ 0.07	△4.1%
ブラジルリアル	30.87	30.27	28.28	29.35	29.35	29.31	△ 1.56	△5.0%

※ルピア、ドンは 円/100現地通貨

売上影響 (億円)	営業利益影響 (億円)		
	換算差	取引差	合計
△ 2.8	△ 1.8	△ 10.1	△ 11.9

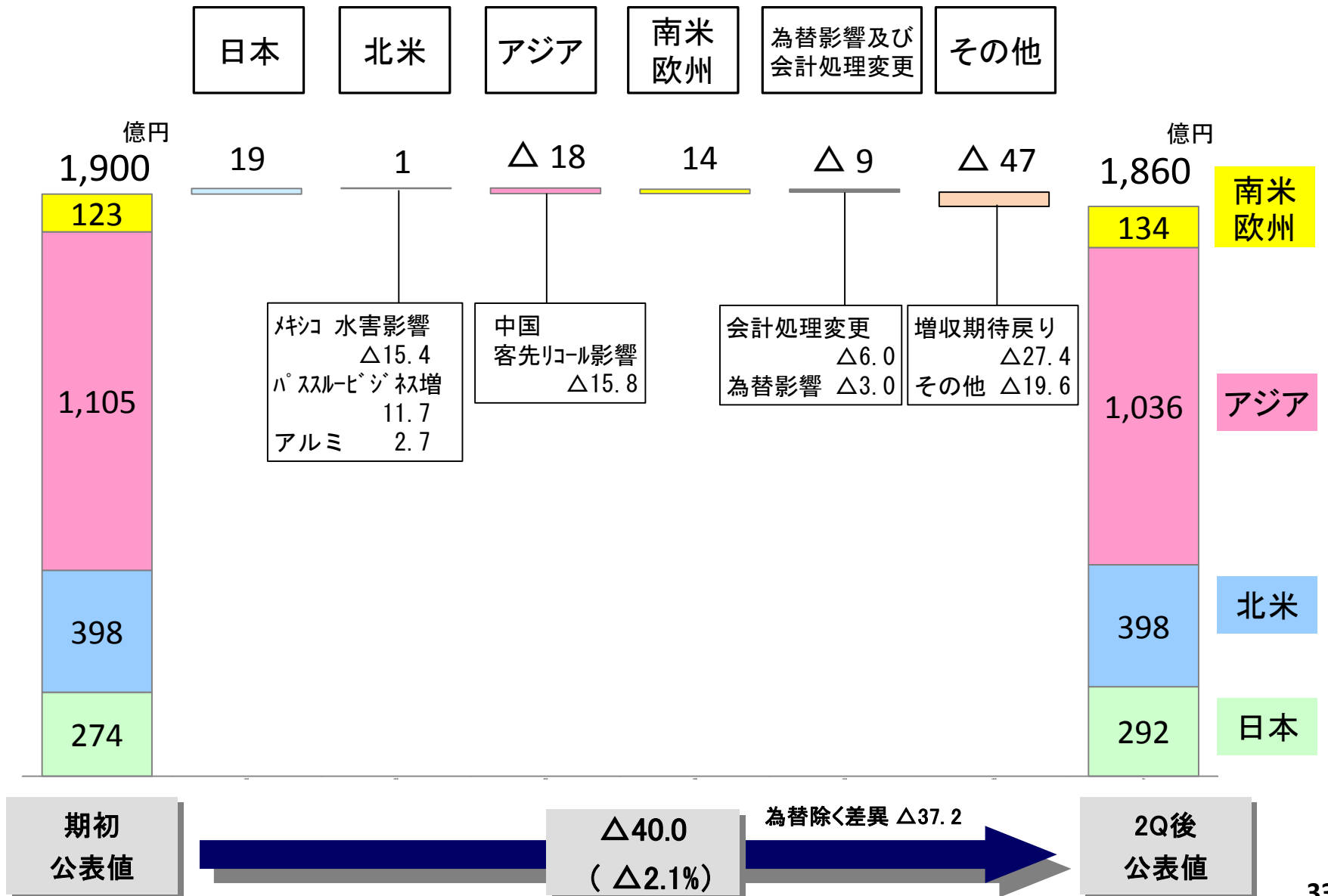
# 客先台数・市場台数

(万台 / 年)

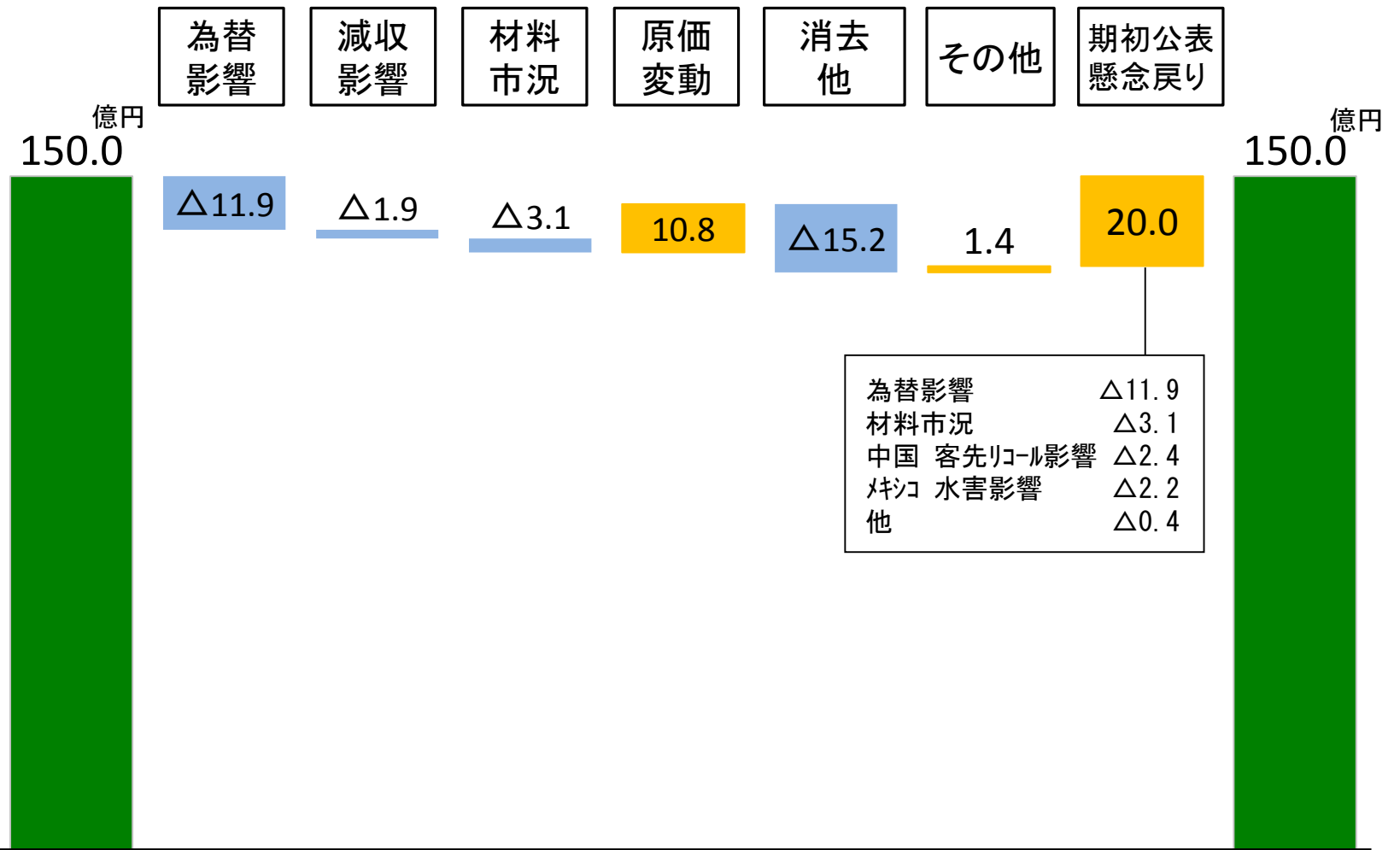
			2017年度 実績	2018年度 期初前提	2018年度 2Q後前提	期初前提 からの増減
日 本	HM 四輪	生産	82.8	89.8	89.0	△0.8
		CKD	452.4	459.7	453.4	△6.4
北 米	HM 四輪	生産	184.9	187.9	180.4	△7.5
アジア	二輪市場	インドネシア販売	592.8	601.0	595.0	△6.0
		ベトナム 生産	323.9	325.0	339.7	14.7
		タイ 生産	213.1	214.6	214.6	—
	HM 四輪	中国 生産	146.8	157.4	149.0	△8.4
		タイ 生産	23.5	23.6	23.6	—
ブラジル	二輪市場	販売	81.5	78.8	79.8	1.0
	HM 四輪	生産	14.8	15.8	15.8	—



# 通期 連結売上高 期初公表値 対 2Q後公表値



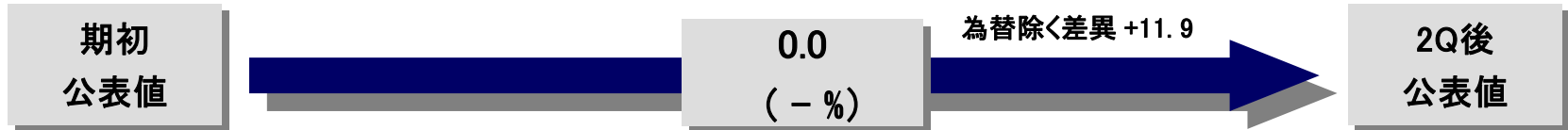
# 通期 連結営業利益 期初公表値 対 2Q後公表値



為替影響	△11.9
材料市況	△3.1
中国 客先リコール影響	△2.4
メキシコ 水害影響	△2.2
他	△0.4

利益率 (7.9%)

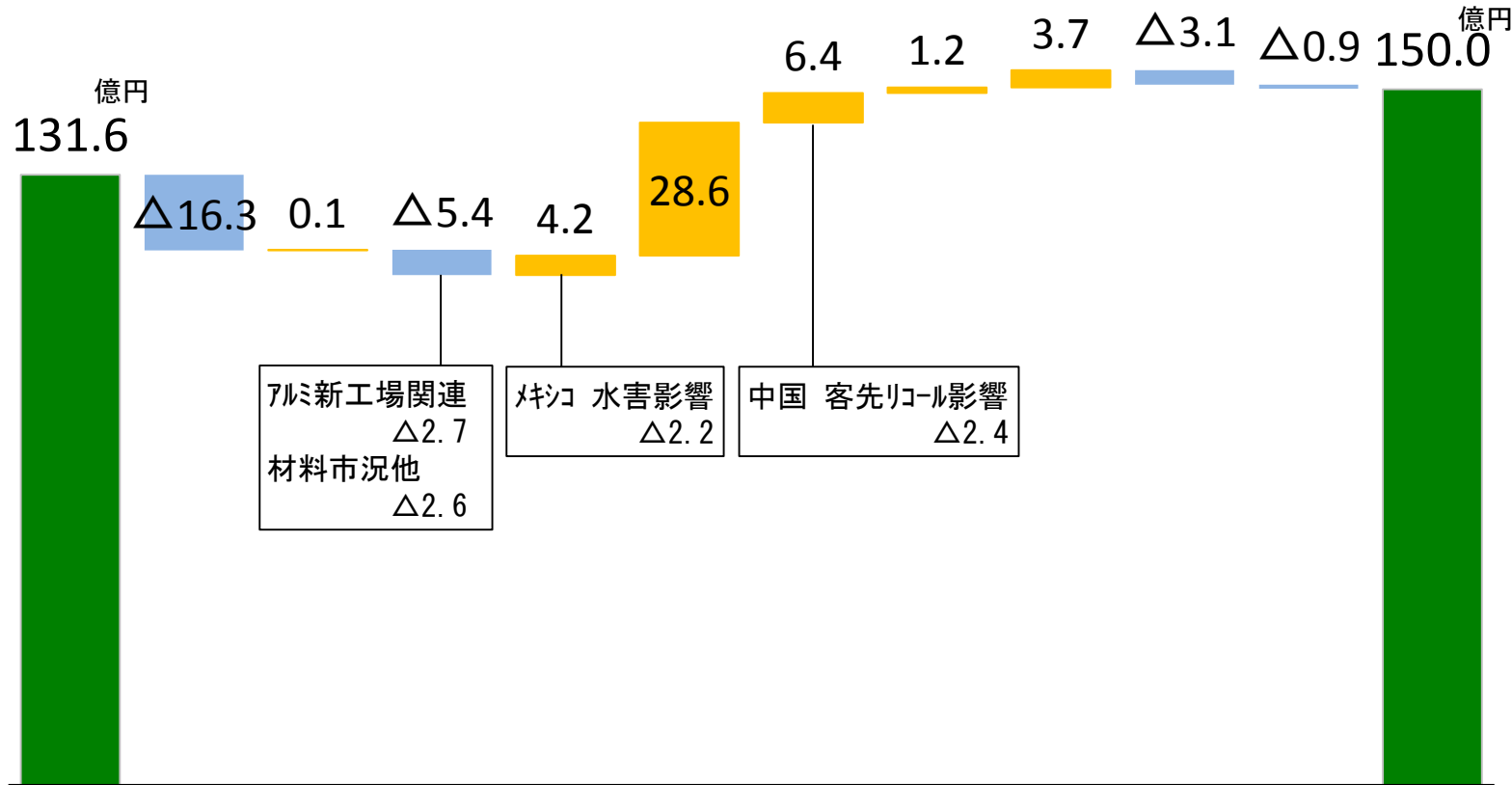
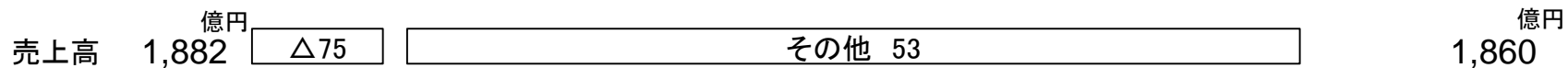
(8.1%)



# 通期 連結営業利益（前期実績対2Q後公表値）

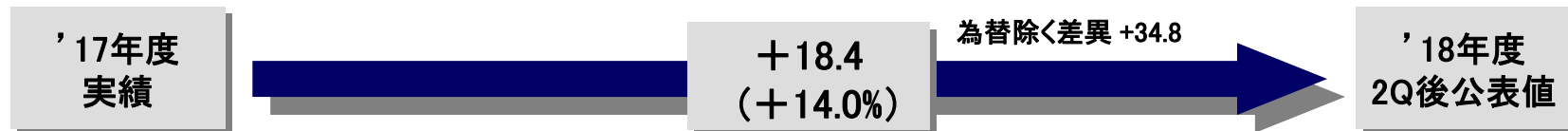
※各所在地  
 左棒：増収/減収影響  
 右棒：原価・経費変動影響

為替影響 △16.3	日本 △5.3	北米 32.8	アジア 7.6	南米・欧州 0.6	消去 △0.9
---------------	------------	------------	------------	--------------	------------



利益率(7.0%)

(8.1%)



# 通期 設備投資計画

( 単位 : 億円 )

	2018年度 期初公表値	2018年度 2Q後公表値	増減額	主要な投資内容
国内	34.8	30.0	△4.8	アルミ工場 10.4
北米	24.1	28.8	4.7	
米国 オハイオ	16.9	18.1	1.2	能力拡充 9.9
米国 ジョージア	5.8	9.5	3.7	新機種 5.4
メキシコ	1.4	1.2	△0.2	
アジア	63.9	67.5	3.6	
中国	30.2	25.0	△5.2	能力拡充 12.3
タイ	13.7	18.1	4.4	更新設備 7.1
ベトナム	5.3	6.4	1.1	
インドネシア	4.5	4.1	△0.4	
インド	9.6	13.2	3.6	能力拡充 10.4
南米・欧州	2.2	2.3	0.1	
設備投資合計	125.0	125.0	—	

減価償却費	99.0	95.0	△4.0	
-------	------	------	------	--

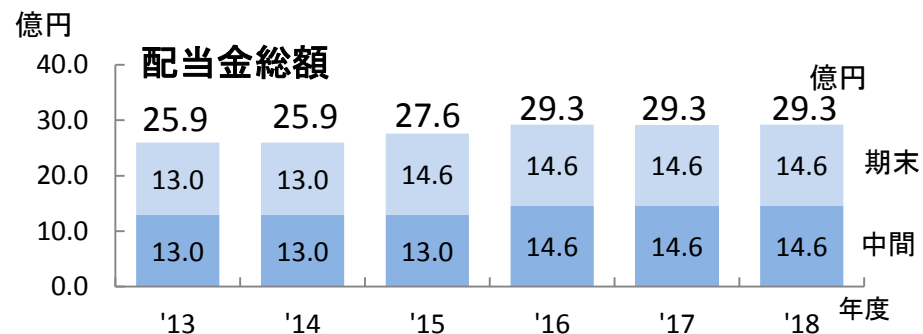
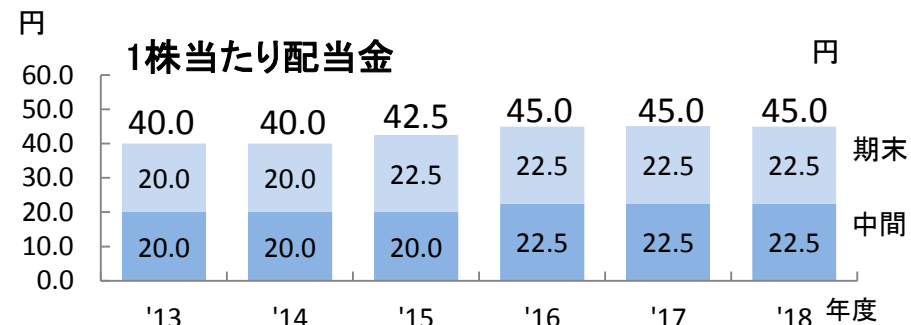
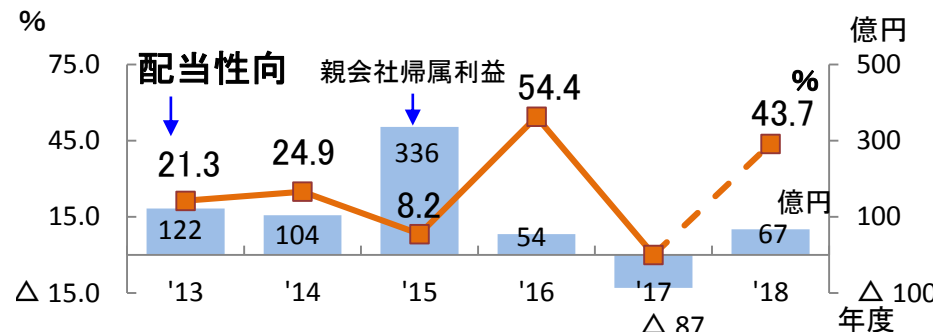
# 配当金

## 配当性向 (%)

	'16年度	'17年度	'18年度 公表値
親会社の所有者に 帰属する当期利益	54億円	△87億円	67億円
配当性向	54.4%	—	43.7%

## 1株当たり配当金 (円)

'16年度			'17年度			'18年度 公表値		
中間	期末	通期	中間	期末	通期	中間	期末	通期
22.5	22.5	45	22.5	22.5	45	22.5	22.5	45



・ キャッシュポジションを考慮し、今後の投資動向および業績見通しを踏まえ、安定配当を継続

# END

## 特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。